

白水隆博士採集の九州の蜂

K. Tsuneki: Some Wasps Collected by Dr. T. Shirôzu in Kyushu

九州の蜂の記録は意外に少ないので、白水博士から恵送をうけた標本の中から注目に価するものについて以下に記録する。同博士の御好意に対し御礼を申しあげる。

1. オカマルセイボウ *Hedychrum okai* Tsuneki (1 ♀, Mt. Kuju, 23. VII. 1962)
2. ナシジセイボウ *Chrysellampus harmandi* (Buysson) (1 ♂, Ibid.)
3. モンキジガバチ *Sceliphron deforme* Smith (1 ♀ 1 ♂, Ibid., 1 ♀, Sasebo, 11. VIII. 1962)
4. コシブトジガバチモドキ *Trypoxylon pacificum* Guss. (1 ♂, Fukuoka, 19. V. 1959)
5. マダラジガバチモドキ *T. varipes* Pérez (1 ♀, Sasebo, 11. VIII. 1962.)
6. オオアリマキバチ *Pemphredon japonicus* Matsumura (1 ♀, Mt. Kuju, 23. VII. 1962)
7. サメシマプセン *Psen (Mimumesa) atratinus longulus* Guss. (2 ♂♂, Fukuoka, 21. VII. 27. VIII. 1959)
8. ニッコウマエダテ *Psenulus nikkoensis* Tsuneki (1 ♀, Fukuoka, 8. V. 1960)
9. ヒメツチスガリ *Cerceris carinalis* Pérez (2 ♂♂, Mt. Kuju, 23. VII. 1962)
10. ナミギングチ *Ectemnius (Hypocrabro) continuus* Fabr. (1 ♂, Fukuoka, 23. V. 1954)
11. クロギングチ *Rhopalum (Latrorhopalum) latronum* Kohl (1 ♂, Mt. Kuju, 23. VII. 1962)

以上の中で No. 8 は特に珍品である。従来奥日光栗山で採れた記録があるだけである。また No. 7 の学名が変わったことを注意されたい。これはタイプとの比較を Lith 氏に依頼し、確認してもらったものである。
(常木勝次)